

デザイン技術 1年

単位数	学年・クラス	使用教科書（出版社）	指導者
2単位	1年化学・デザイン科 デザインコース	デザイン技術（海文堂出版）	デザインコース教員

教科・科目の目標

デザイン技術に関する基礎的な知識と技術を習得させ実際に創造し応用する能力と態度を育てる。

評価規準	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
評価規準	デザイン技術に関する基礎的技術について関心を持ち、その技術の向上を目指して意欲的に取り組み、様々な場面で実際に活用しようとする創造的、実践的な態度を身に付けている。	デザイン技術に関する諸問題の適切な解決を目指して広い視野から自らの思考を深め、基礎的基本的な知識と技術を活用して適切に判断し創意工夫をする能力を身に付けている。	デザイン技術の各分野に関する基礎的基本的な技術を身につけ常に新しい技術や技能に関心を持ち、その成果をよりの確な表現や高度な表現技術をとおして実現する。	デザイン技術に関する基礎的基本的な知識を身につけ現代社会におけるデザインの意義や役割を理解し、その必要性を理解している。
評価方法	発問に対する応答 出席状況・学習態度 ノート・提出課題 定期的なプリント 自己評価表	発問に対する応答 授業中の演習課題 ノート 定期的なプリント 定期試験	学習状況 課題作品 定期的なプリント 定期試験	発問に対する応答 演習課題 ノート・提出作品 定期的なプリント 定期試験

到達目標に向けての具体的な取組 【評価規準を念頭に置いた指導上の留意点】	これから学ぶ専門科目や実習等で活用ができる基礎的・基本的な知識や表現技法を修得させる。 課題解決的な演習課題を多く取り入れ、実践的な力を育成する。 放課後の補習により提出期日を厳守する、社会通念上の常識を見つける
---	--

月	単元名	単元の目標	単元ごとの評価規準				評価観点
4 ・ 5	デザインの領域 造形活動と デザイン	アートとデザインの関わりと違いについて理解する。 広範なデザインの領域について理解する。 自分とデザインとの関わりについて理解する。	関心・意欲・態度	デザインに関する基礎的用語について関心を持ち、意欲的に活用して、デザインのさまざまな分野に関する知識を深めながら、実際に活用しようとする創造的、実践的な態度を身につけている。			
			思考・判断	デザインの基礎的技法や技術に関する諸問題の適切な解決を知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫をする能力を身につけている。			
			技能・表現	デザインの各分野に関する基礎的基本的な技術を身につけ、常に新しい技術や技法に関心を持ちながらその成果をよりの確な表現、高度な表現をとおして実現する。			
			知識・理解	デザインに関する基礎的基本的な知識を身につけ現代社会におけるデザインの意義や役割を理解し、その必要性を理解している。			
6 ・ 7	基礎デザイン デザインの 用具と用法	実際の用具の使い方を基礎演習をしながら理解する。	関心・意欲・態度	デザインに関心を持ち、造形表現に主体的、意欲的に取り組もうとする実践的な態度を身につけている。			
			思考・判断	社会生活におけるデザインの意義を考え、用途や機能、効果などを総合的に考える能力を身につけている。			
			技能・表現	デザインによる表現活動に必要な技術や技能の概要を知り、制作意図に応じた表現方法を考える。			
			知識・理解	現代消費社会におけるデザインの考え方やあり方、創造的な造形活動の必要性を理解している。			

9 ・ 10	平面構成演習	色の三属性を理解する。構成の原理などについて理解し、配色調和の基本から応用まで演習課題の制作を通して理解する。	関心・意欲・態度	デザインのいろいろな技術に関心を持ち、それを用いた創造活動に主体的、意欲的に取り組もうとする実践的態度を身につけている
			思考・判断	社会生活におけるデザインの意義を考え、用途や機能、効果などを総合的に考える能力を身につけている。
			技能・表現	デザインによる表現活動に必要な技術・技能の関わりの概要を知り、制作意図に応じた豊かな表現方法を考える。
			知識・理解	デザインの考え方やあり方、創造的かつ効果的な造形活動の必要性を理解している。
11 ・ 12	立体構成	プロダクト制作の基礎となる色々な立体素材を加工しその特性を理解する。	関心・意欲・態度	デザインに関心を持ち、デザインに主体的、意欲的に取り組もうとする実践的態度を身につけている。
			思考・判断	身近な生活器具のデザイン活動の意義を考え、目的、用途、機能、形態、生産工程などを総合的に考え、創意工夫する能力を身につけている。
			技能・表現	身近な道具のデザイン表現活動に必要な技術や技能の概要を知り、生産と環境問題に配慮しながら、制作意図に応じた表現方法を考える。
			知識・理解	環境問題や生活機器デザインの考え方やあり方の知識を深め、創造的な造形活動の必要性を理解している。
1 ～ 3	デザインと創造	テーマに沿った自由な発想を喚起し、創造活動により自己実現の方向性を見極める。	関心・意欲・態度	身近にある様々なデザインに関心を持ち、技法や地域性、地場産業との関わりを考えながら、造形活動に主体的、意欲的に取り組もうとする実践的態度を身につけている。
			思考・判断	社会生活におけるデザインの意義を考え、用途や機能、材料、製作工程などを総合的に考える能力を身につけている。
			技能・表現	デザインによる表現活動に必要な技術や技能の概要を知り、制作意図に応じた伝統的な表現方法を考える。
			知識・理解	現代社会におけるデザインの考え方やあり方を理解し、手作りを基本とする創造的な造形活動の今日的な必要性を理解している。